

優良賞

工 事 名	宇佐市新庁舎建設建築主体工事
契 約 金 額	2, 9 3 9, 0 2 7, 2 0 0 円
施 工 業 者 名	戸田建設・末宗建設特定建設工事共同企業体
代 表 者 名	戸田建設(株)九州支店 支店長 大井 清司 末宗建設(株) 代表取締役 末宗 光晴
現 場 代 理 人	久保 重隆
主 任 技 術 者	河野 哲也
監 理 技 術 者	久保 重隆
工 事 概 要	<p>建築主体工事</p> <p>新庁舎棟 : 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 (基礎免震構造)、5階建て、延べ面積 12,257.44 m²</p> <p>倉庫車庫棟 : 鉄骨造、平屋建て、延べ面積 691.85 m²</p> <p>建築主体工事 コンクリート工事、鉄筋工事、鉄骨工事 外一式</p> <p>その他 : 外構工事、サイン工事、解体工事、昇降機設備工事</p>
推 薦 理 由	<p>本工事は、利用しやすく分かりやすく親しみやすい庁舎、機能的・効率的な庁舎、議会が身近に感じられる庁舎、安全・安心な庁舎、環境にやさしく、景観を創造する庁舎の5つの基本方針のもと工事を行った。</p> <p>工程管理において、工期の短縮可能な工種を抽出し、工法及び材料等について躯体完成までの期間を短縮するために、当初設計で、現場打ちコンクリートで考えていた外部バルコニーをPCコンクリートによる工法に変えることで、型枠工事、鉄筋工事に要する期間の短縮及び全体工期の短縮を可能とした。埋設物の発現、オイルダンパー問題による工事の遅れが懸念される中、工程管理の重要性を理解し、取り組む姿勢が顕著であったことも評価しました。</p>



